

授業No.8

T.Q.「ヘレニズム哲学の特色と時代背景とは？」
教科書P.38～

向出 研司：石川県立寺井高等学校
地歴公民科教諭

直前予習 T. A. キーワード確認

教科書P.38・39

T.Q.「ヘレニズム哲学の特色と時代背景とは？」

1. ストア派
2. 禁欲
3. 世界市民
4. エピクロス
5. 快樂
6. アタラクシア

クリックで全て



今日の授業ラインナップ。

1. ヘレニズム哲学成立の時代背景と特色
2. 禁欲主義のストア派
3. 快楽主義(実は...!)のエピクロス派

T.Q.「ヘレニズム哲学の特色と時代背景とは？」 教科書P.38～

⑤ ヘレニズム哲学

...世界市民主義と個人主義の両極端 ∴ ポリス崩壊 ※1

(1) ストア派 祖 = ゼノン 都市国家 ex. アテネ

「柱廊(ちゅうろう)」 ※2

1 「自然に従って生きよ」

cf. 人間として自然 = 理性的生き方

...禁欲主義の アパテイア (情念の克服。不動心)

パトス ※3

2 コスモポリタニズム (世界市民主義)

→ 今の国連 (国際連合) ※4

(2) エピクロス派 祖 = エピクロス

1 「隠れて生きよ」

1/2枚目のスライドはここまで！

(2) エピクロス派 祖＝エピクロス

1 「隠れて生きよ」

——— ここから

a 快樂主義の **アタラクシア** (魂の平安)

...ただし、精神的で永続的

∴肉体的で刹那(せつな)的な快樂はNG ※5

b 非政治的な個人主義

ex. 田舎(いなか)で静かに暮らす幸福

2 魂は不滅ではない＝科学的な考え

→でも死は恐くない ∴死んだ時にはもう生きてないので
恐さを感じない ※6

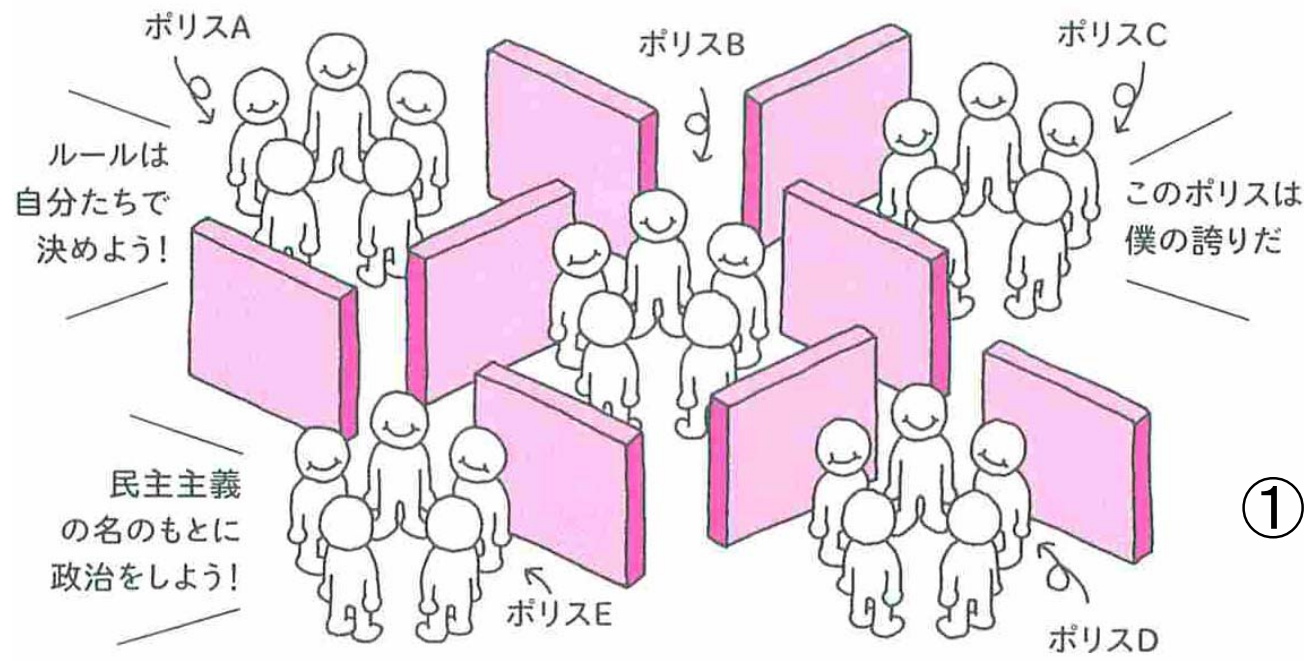
...唯物論 cf. 自然哲学者デモクリトスと同じ

世界は物質で成り立っている 「万物の根源は原子(アトム)」

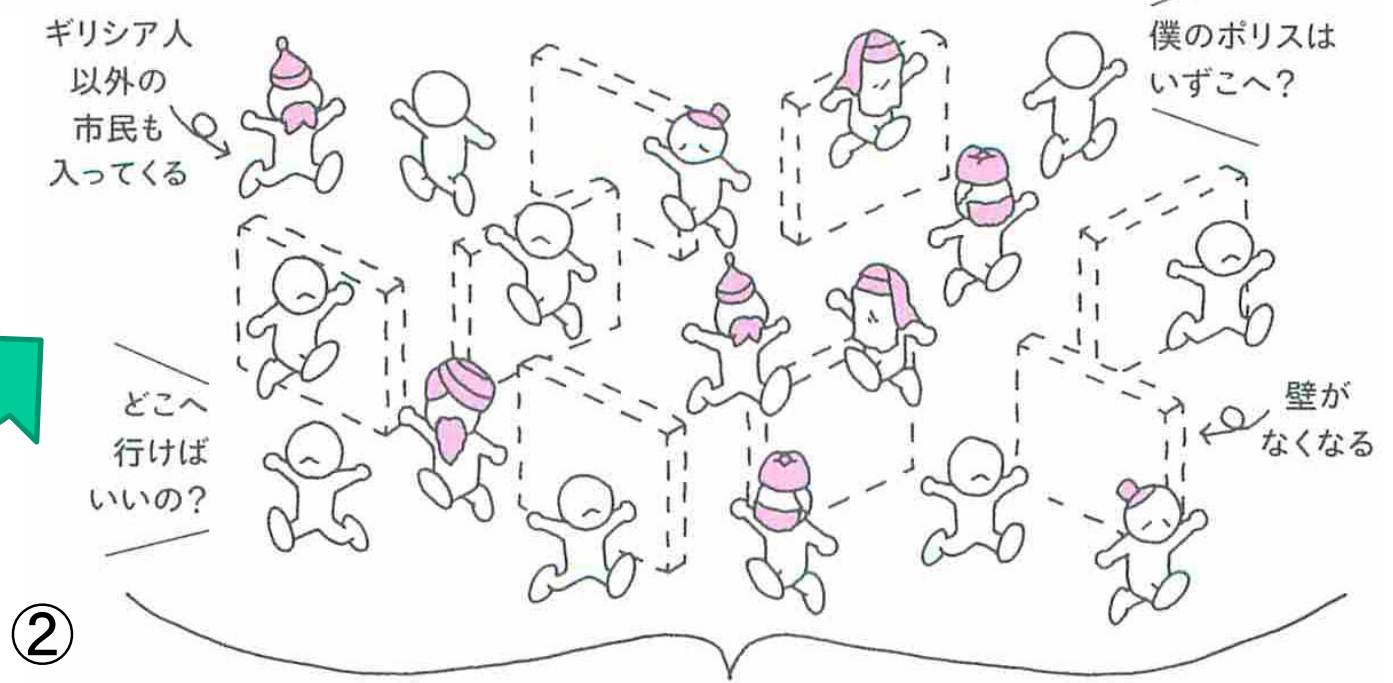
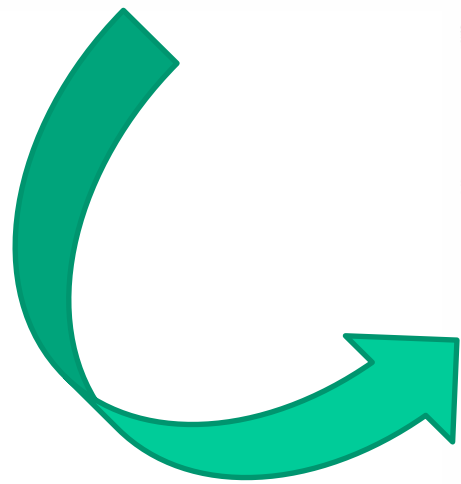
最後のスライドはここまで！

T.Q.「ヘレニズム哲学の特色と時代背景とは？」 教科書P.38～

※T. A. [まとめスライドへ](#)



クリック①:ポリスの時代
→②:ヘレニズム時代



ポリスとポリスを区切っていた壁が取り払われ、1つの帝国に

↓ペリクレス時代(民主政の完成期)のアテネ



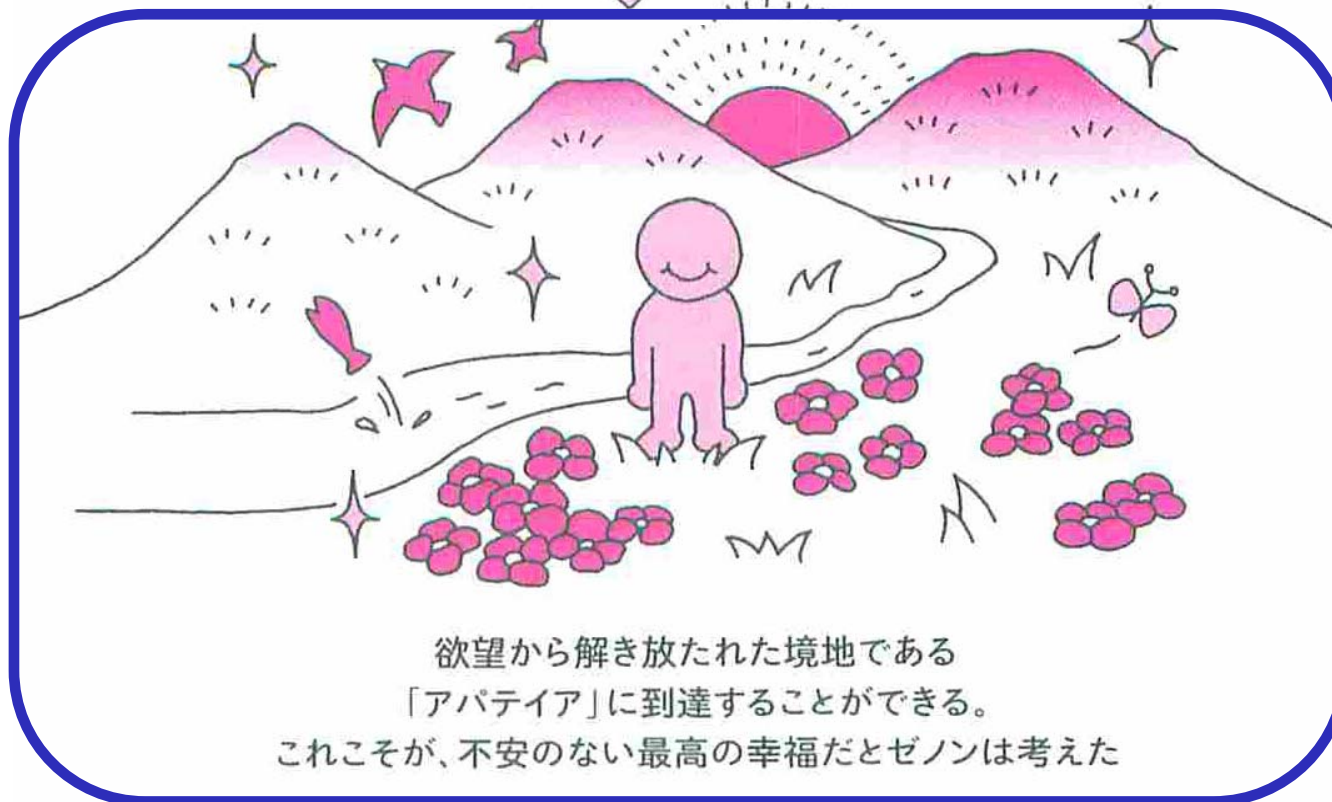
※2

クリックで、

柱廊
(ストア)



※ 3



クリックで、
禁欲によって
得られる
最高の幸福

||
アパテイア
の境地

※4

Q. 国連の
マーク(旗など
のデザイン)
になっている
世界地図の
中心が、

北極点

なのはなぜ？

→クリックで、A.

どの国も
中心に
しないことで
**「地球連邦
政府」の
イメージを
強調する為**





①

死の恐怖を
取り除く



②

最小限の
欲望を満たす



③

友情を
大切にする



クリック: ①~③ = エピクロス派的
生き方とは?



ささいなことでも
喜びを感じることでできる
平安な心の境地である
アタラクシアに達する

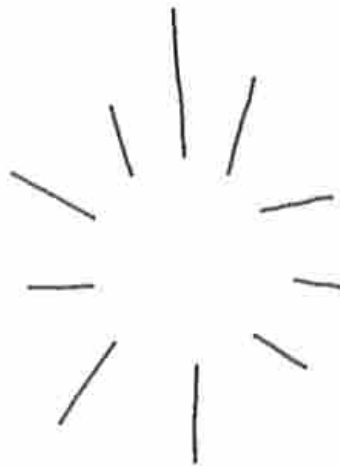
クリック:①~③

エピクロスは死んでしまったら、自分はまだ存在しないのだから死を恐れる必要はないと考えて死の恐怖を取り除きます。



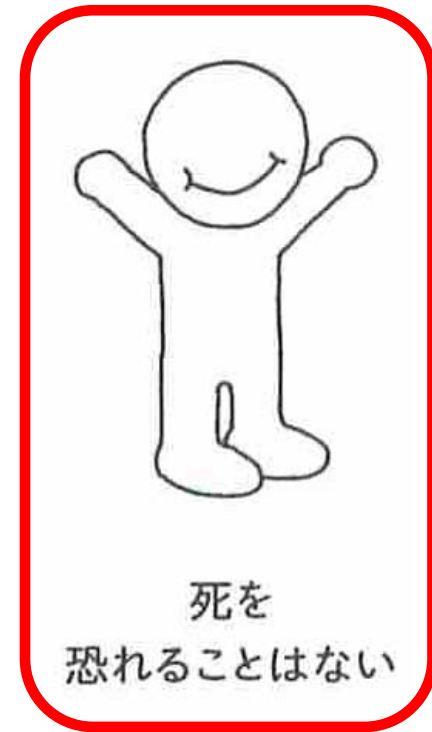
我々が生きている時は
死は存在していない

①



死んでしまったら
我々はもういない

②



死を
恐れることはない

③

比較:病気は怖い ∵病気になったときにはまだ生きているので
恐さ(辛さや痛みへの恐怖)を感じる

倫理 授業No.8

T.Q.「ヘレニズム哲学の特色と時代背景とは？」

ヘレニズム哲学は宇宙観と幸福論を大切に
した。ストア派とエピクロス派に分かれ、前
者は「情念の克服(アパテイア)」を真の幸
福とし、それに至る手段として禁欲主義を、
後者は「心の平穏(アタラクシア)」のために
精神的快樂主義を主張した。また、ストア派
はローマでも流行した。背景には、ポリスの
崩壊とアレクサンドロス帝国の成立による世
界市民主義と個人主義への傾きがあった。